

令和7年10月7日

報道機関各位

熊本大学

【文書館企画展】免田栄文庫展「生きるための読書」
【関連イベント】免田事件ラジオ番組を聴く会

免田事件とは、日本で初めて死刑囚が再審無罪となった事件です。当事者である免田栄さん(1925～2020)は、獄中で過ごした34年のあいだにおよそ2000冊の本を読んだと考えられています。

本展では、2024年に熊本大学文書館に寄贈された「免田栄文庫」から40冊ほどを展示し、本からの学びについて考えます。拘置所での閲読許可証が貼られた本、免田さんが社会奉仕活動として始めた児童書の点訳図書、法律関係の図書や辞書、聖書などを展示します。

会期中の関連イベントとして、第61回ギャラクシー賞ラジオ部門選奨を受賞したRKKラジオ報道特別番組「真実を求めて～免田事件が問い続けるもの～」(制作：株式会社熊本放送、初回放送：2023年12月)を聴く会を開催します。同番組ディレクターの江上浩子氏とアドバイザーの牧口敏孝氏による番組解説、本学の岡田行雄教授による再審請求に関する時事解説もごさいます。

広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしくお願いいたします。

記

【会 期】令和7年11月2日(日)～11月4日(火)

【会館時間】10:00～17:00

【会 場】熊本大学黒髪北地区全学教育棟1階E102(文書館資料調査研究室)

【対 象】一般の方(興味がある方はどなたでも)

【参加費】無料、申込不要 ※会期中は学園祭のため大学構内への車両入構ができません

【関連イベント】免田事件ラジオ番組を聴く会

RKKラジオ報道特別番組「真実を求めて～免田事件が問い続けるもの～」

- ・日時：令和7年11月2日(日)13:30～16:00 参加費無料、予約不要、一般公開
- ・会場：熊本大学黒髪北地区文法学部本館1階くまトヨ講義室
- ・番組解説：江上浩子(RKKラジオディレクター)、牧口敏孝(元RKK熊本放送報道部記者、文書館市民研究員)／ 時事解説：岡田行雄(熊本大学大学院人文社会科学部教授)

【主 催】熊本大学文書館

【協力(企画展)】熊本大学キャンパスミュージアム推進機構

【協力(イベント)】株式会社 熊本放送(RKK)、熊本大学キャンパスミュージアム推進機構

※詳しくは別紙チラシまたはホームページをご覧ください。

http://archives.kumamoto-u.ac.jp/info/info_20251102.html

【お問い合わせ先】

熊本大学文書館

担当：香室 TEL：096-342-3951

email:archives@jim.kumamoto-u.ac.jp



生きる

免田事件とは、日本で初めて死刑囚が再審無罪となった事件です。

無罪となった免田栄さん（1925～2020）は、獄中で過ごした34年のあいだに
およそ2000冊の本を読んだと考えられています。

そして2024年、拘置所で付された閲読許可証が残された本を含む

「免田栄文庫」が当館に寄贈されました。

言葉の意味と解釈が書き込まれ、赤鉛筆で線が引かれた本の数々からは、
再審の道をひらき冤罪をはらすべく獄中で辞書をひき法律を学ぶ免田さんの姿や、
聖書に救いを求め、人間とはなにかを思索し続けた姿が浮かびあがります。

文庫には、免田さんが社会奉仕活動として始めた児童書の点訳図書もあります。

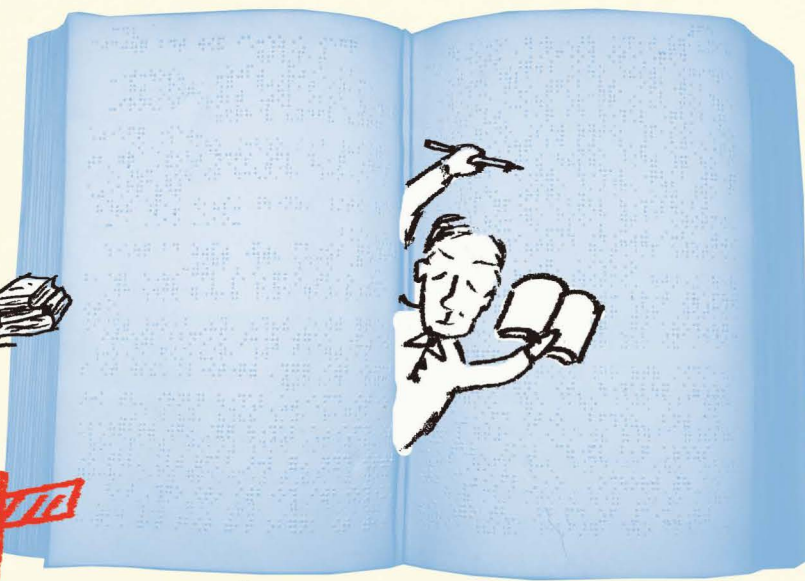
本からの学びとはなんなのか、ぜひ「免田栄文庫」に触れて感じてみてください。

実用手紙文

た

めの

令和7年度 熊本大学文書館 免田栄文庫展



2025年

11月2日(日) 3日(月・祝) 4日(火)

10:00～17:00 最終入場16:30 観覧無料 / 一般公開 / 予約不要

会場：熊本大学黒髪北地区

全学教育棟1階 E102 (文書館資料調査研究室)

※会期中は学園祭のため車でのご入構はできません

●関連イベント●

RKKラジオ報道特別番組

「真実を求めて～免田事件が問い続けるもの～」
ラジオ番組を聴く会を11月2日に開催します！

※詳細はウラをご覧ください



■主催：熊本大学文書館 ■協力：熊本大学キャンパスミュージアム推進機構



参加費無料
(一般公開)

予約不要

●関連イベント●

免田事件ラジオ番組を聴く会



RKKラジオ報道特別番組

「真実を求めて～免田事件が問い続けるもの～」

制作・著作 株式会社熊本放送、初回放送2023年12月27日、59分
第61回ギャラクシー賞ラジオ部門選奨、第72回日本民間放送連盟賞ラジオ報道番組部門優秀賞

当館主催にて過去2回開催した上映会に続き、RKKラジオ報道特別番組「真実を求めて」ディレクターの江上浩子さんをお招きしたイベントを開催します。

戦後に新たに制定された刑事訴訟法のもとで最初の重大事件となった免田事件には、自白偏重や物証の軽視など、冤罪の原点とされる要素が多く見られます。

2024年に判決が出た袴田事件を含めて、再審で無罪となった確定死刑囚の冤罪事件は5件となりました。

加えて、ハンセン病をめぐる菊池事件の再審を認めるかどうかについて、熊本地裁の判断が来年出ます。

再審に関する時事解説もございますので、ぜひお越しください！

江上浩子

1991年RKKに入社。

アナウンサー、キャスターとして地域のニュースや熊本地震などの災害関連も多数取材する。

現在はラジオ番組「ニュース515」（月～金午後5時15分～）を担当。

日時：2025年11月2日（日）13:30～16:00

場所：熊本大学黒髪北地区 文法学部本館1階くまトヨ講義室

【プログラム】

●13:30 開会

●13:35 趣旨説明

高峰 武（免田事件資料保存委員会代表、元熊日記者、文書館市民研究員）

●13:40 RKKラジオ報道特別番組「真実を求めて～免田事件が問い続けるもの～」

●14:40 休憩

●14:50 番組解説

江上 浩子（RKKラジオディレクター）

牧口 敏孝（元RKK熊本放送報道部記者、文書館市民研究員）

●15:05 時事解説「菊池事件再審請求について」

岡田 行雄（熊本大学法学部教授、文書館併任教員）

●15:20 質疑応答

●16:00 閉会

■主催：熊本大学文書館 ■協力：株式会社熊本放送〈RKK〉、熊本大学キャンパスミュージアム推進機構

■問い合わせ先■

熊本大学文書館

TEL: 096-342-3951

email: archives@jim.kumamoto-u.ac.jp

本イベントに関するお問い合わせは、10月31日（金）15:00までをお願いします。

※会期中は学園祭のため車での入構はできません。



熊本大学文書館
ホームページ

